

# ペタンク通信

北海道ペタンク協会  
No.79 2012年11月  
発行責任者 上杉晃央

## ◇◇◇第13回太平洋ペタンクむかわ大会◇◇◇

一昨年ノーベル化学賞を受賞し鈴木名誉教授とシシャモで一躍有名になったむかわに57チームが集い熱戦が展開された。

ベスト8に安平2、池田2、士別、美幌、札幌、京都が勝ち進む。夫婦の実力を発揮したスバル京都は、1回戦11対4、2回戦11対4、3回戦11対2と順調に勝ち上がり、準決勝は十勝ワインズBの追い上げを11対8で下し、決勝は士別T・Tを11対3で退け見事優勝した。道外チームの優勝は第11回大会の岩手県に続き2回目。

- ◎日時 7月29日 ◎場所 鶴川中央小学校グラウンド  
◎出場 札幌13(8)・池田11(6)・安平9(5)・北見6(2)・むかわ5(1)  
森4(1)・士別3(3)・美幌2(2)・白老2・美幌むかわ1(1)  
京都1(1) 計57( )内は決勝進出チーム数  
◎成績 優勝 スバル京都 山口茂・山口照子  
準優勝 士別T・T 内海照子・井上鉄也  
第3位 白石わかこまC 納谷実・三浦晃義  
第4位 十勝ワインズB 林トキ子・渡辺艶子

**お詫び** むかわ大会結果をペタンク通信に掲載するのを失念しました。実は日本選手権大会で山口さんと再会した際に掲載されていないことを知らされ、大変遅れましたことを深くお詫び申し上げます。ご指摘有難うございました。

## ◇◇◇第25回ねんりんピック宮城仙台大会◇◇◇

都道府県、政令指定都市代表で競うねんりんピックに全国から72チームが出場。北海道代表の美幌町協会(大場久子・加藤忠且・松木光茂)と札幌協会(佐藤小芳・佐久間静子・藪実恵子)は予選を見事に通過して、決勝トーナメントに進出。

美幌チームは予選全勝で、決勝1回戦大阪府と対戦11対13で惜敗。札幌チームは予選2勝1敗で、決勝1回戦沖縄県と対戦11対13で惜敗。後一步でした。

- ◎日時 10月14~15日 ◎場所 宮城県栗原市  
◎成績 優勝 兵庫県 準優勝 仙台市B 第3位 栃木県・京都府

## ◇◇◇第27回日本ペタンク選手権大会◇◇◇

日本ペタンクの頂点を目指す第27回大会は、全国都道府県の厳しい予選会を勝ち抜いた精鋭128チームが参加し、尾道市で2日間の熱戦が繰り広げられた。

北海道代表は男子3チーム、女子4チームが予選に臨み、男子は予選敗退、女子は3チームが決勝トーナメントに勝ち進み、初日の1回戦は2チームが勝ち進んだ。

翌日2回戦は両チームが順調に勝ち進み、3回戦は両チームともに敗れはしたものの、ベスト8(第5位)の立派な成績に輝いた。前年と同様に今年も女子チームの活躍が目立ち、男子チームの奮闘を来年こそ期待したい。女子は十分実力はあるので、来年こそは女

子日本一の達成を目指して、一層の奮闘を期待したい。

女子2連覇した埼玉県Aチームの活躍は素晴らしかった。男子決勝戦を試合途中雨で中断した際、棄権の理由を告げることなく会場を離脱したことは遺憾で、準優勝チームを失格処分とした残念な出来事となった。北海道女子の成績は次のとおり。

北海道A(中道玲子・長内幸子・前田美佳) 予選2勝1敗(2位) 第5位

決勝1回戦 熊本県A13対10 2回戦 鳥取県13対6 3回戦埼玉県A6対13

北海道C(佐藤小芳・佐久間静子・藪実恵子) 予選2勝1敗(1位) 第5位

決勝1回戦 高知県B13対8 2回戦 愛知県A13対12 3回戦大阪府A6対13

北海道B(塚谷靖子・村瀬美智子・谷本美智子) 予選2勝1敗(1位)

決勝1回戦 広島県D5対13

◎日時	10月27～28日	◎場所	広島県尾道市県立びんご運動公園
◎出場	男子 31都道府県64チーム(美幌・池田・札幌) 女子 28都道府県64チーム(むかわ・池田・札幌・美幌)		
◎成績	優勝 和歌山県A 高井由紀夫・山口吉次・前島梧楼		
男子	準優勝 失格		
	第3位 京都府B 山口 茂・高戸健治・中村利彦		
	埼玉県B 中村 孝・宮城修一・泉 忠明		
女子	優勝 埼玉県A 井上まち子・今泉君子・大澤廣美		
	準優勝 大阪府A 西田由紀子・有川勝恵・川辺孝子		
	第3位 兵庫県B 浜田弘子・朝田節子・新井清子		
	和歌山県A 吉田福子・藤田妙子・松本菊子		

## 日本選手権大会応援団&観光・ペタンクツアー大成功

有難うございます!

選手21名と応援団16名の総勢37名で尾道・しまなみ観光、選手権応援、サントピア岡山総社大会参加のツアーに大勢の参加をいただき心から感謝いたします。

広島県協会の光永会長、船本理事長の案内で大変楽しい観光が出来ました。また、第6回サントピア岡山総社大会では、岡山県協会の佐野理事長、毛利さんなど多くのペタンク仲間の皆さんから歓迎を受け交流を深めることが出来ました。サントピア大会では、アスファルトに砂と小砂利を敷き詰めたとても難しいデランで北海道チームが健闘。優勝は逃したもののサントピア・レッドと素晴らしい試合で観客を魅了した美幌岡田(岡田・磯野・佐藤)が準優勝、第3位に池田C(谷本・塚谷・村瀬)、第4位美幌高橋(高橋・佐藤・宮浦)が入賞。2位グループでは、札幌(柿崎・山崎・菅野)が優勝と大活躍でした。



今回のツアーは楽しんでいただけたようです。日本選手権の出場と開催県や周辺の観光、それと日本には素晴らしい人が沢山いますので、ツアー企画者としては出逢いと感動の旅を来年も予定したいと考えています。健康でなければペタンクも観光もできません。元気なうちに楽しい思い出を沢山作って、豊かな人生を送りたいものです。来年はかんでんばばを是非案内したいと思います。どうぞお楽しみに・・・